

大学の大型計画へのかかわりかた

- 天文台は作る人、大学は使う人という関係だけでは良くない（全員が大計画に参加しないといけないというわけではない）
- 一緒に問題を解決していく
- 例えば、天文台への出向？ 1ヶ月、3ヶ月、1年、2年などの期間プロジェクトに参加する。 大学に持ち帰る。
- 天文台は大学を利用し、大学は天文台を利用する（何を？）
- やはり、天文台にコアが必要（望遠鏡本体について）

これは、別の形態だが

The Center for Adaptive Optics (USA)

CfAO: NSF設立の科学技術センター(所長: Jerry Nelson)

目的: A0の技術をサイエンス、医療、産業、教育のために推進し
広める

- University of California, Santa Cruz (Headquarters)
- University of California, Berkeley
- University of California, Irvine
- University of California, Los Angeles
- University of California, San Diego
- University of Chicago
- University of Houston
- University of Rochester
- Indiana University
- Lawrence Livermore National Laboratory
- California Institute of Technology

- 今は実験施設は持っていない。CELTの推進力の1つ